

| 理科 学習指導案 | | | |
|--|--|--|---|
| 単元名 | 酸・塩基と中和「化学基礎」 | | |
| 単元の目標 (単元で育成する資質・能力) | 酸と塩基の性質及び中和反応に関与する物質の量的関係について理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につけること。 | | |
| 具体的な内容 | | | |
| 知識・技能 | 思考力・判断力・表現力 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| 物質と化学反応式、化学反応、化学が拓く世界について、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 | 物質の変化とその利用について、観察、実験などを通して探究し、物質の変化における規則性や関係性を見いだして表現している。 | 酸と塩基の性質及び中和反応を通して観察、実験などに関する技能を身につけ、課題に対して解決しようとする態度や、科学的に探究しようとする態度が見られる。 | |
| 単元計画 | | | |
| 次 | 時 | 評価基準と評価方法 | 学習活動 |
| 一 | 1 2 3 | 【評価基準】物質と化学反応式、化学反応、化学が拓く世界について、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 【評価方法】行動の確認 | 物質、化学反応式を理解するために物質と質量、物質と気体の体積の関係を扱うことで、酸と塩基の性質及び中和反応に関与する物質の量的関係を理解する。 |
| 二 | 4 5 | 【評価基準】物質の変化とその利用について、観察、実験などを通して探究し、物質の変化における規則性や関係性を見いだして表現している。 【評価方法】行動の確認 | 中和滴定の実験を行うことで、得られた結果を分析して解釈し、話し合いやレポートなどで表現させることで中和反応に関与する物質の量的関係を確認する。 |
| 三 | 6 | 【評価基準】酸と塩基の性質及び中和反応を通して観察、実験などに関する技能を身につけ、課題に対して解決しようとする態度や、科学的に探究しようとする態度が見られる。 【評価方法】記述の確認及び行動の確認 | 酸と塩基の性質及び中和反応に関与する物質の量的関係を理解し、実験から得られた結果を表現することで日常生活や社会をさせている科学技術との結びつきを理解確認する。 |